

平成28年度 第6回南河内中学校区小中一貫教育推進協議会 議事録（要約）

I. 日時 平成29年2月14日（火）午後6時00分～午後7時53分

II. 場所 下野市役所 3階 303会議室

III. 出席委員

日下田 英彦、鈴木 一恵、白石 恵子、中澤 清八、永吉 馨子
飯野 文夫、海老原 徹、齋藤 仁志、内木 秀雄、松本 賢一、
秋山 幸男、大島 昌弘、百武 亘、石嶋 和夫、根本 典夫
以上15名

IV. 欠席委員

なし

V. 出席職員

教育次長 野澤 等
教育総務課長 坪山 仁
学校教育課長 海老原 忠（事務局）
学校教育課主幹兼指導主事 田澤 孝一（事務局）
学校教育課主幹 西松 治彦（事務局）
学校教育課主幹 大塚 純子（事務局）

以上6名

VI. 内容

1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 議事

(1) 第一次提言書（案）について

(2) 義務教育学校設立準備委員会の組織について

(3) その他

4. 事務連絡

5. 閉会

課長	<p>ただ今より第6回南河内中学校区小中一貫教育推進協議会を開催いたします。</p> <p>会長あいさつをお願いします。</p>
会長	<p>今年度第6回目の協議会となりました。今年度は最終となります。今年度のまとめという事で、すでに事務局よりお渡しされている提言のまとめと準備委員会についての協議が中心となります。よろしくお願いします。</p>
課長	<p>早速ですが議事に入ります。進行は会長をお願いします。</p>
会長	<p>レジュメに従い進めます。第一次提言書(案)についてです。前回の協議会で皆さまからご意見をいただきました。それを基に改訂版が示されていますので事務局の説明を求めます。</p>
課長	<p>皆さまからのご意見を反映しまして、第一次提言書(案)として先日に送付させていただきました。訂正箇所は朱書きで記載し、また、訂正箇所の一覧も併せてご覧ください。(資料を基に説明)</p>
会長	<p>今の説明と資料をご覧になられてご意見、お気づきの点はありますか。</p>
副会長	<p>修正ミスがあります。提言1の最後の部分ですが、「考えるます」となっています。修正してください。</p>
課長	<p>了解しました。</p>
委員	<p>文末の表現ですが、「考えられます」と「考えます」があります。微妙なニュアンスの違いですが、統一した方が良いのか、それともこのままで良いですか、いかがでしょうか。</p>
会長	<p>断定する時には、「考えます」と表現しますが、事務局はいかがでしょう。</p>
課長	<p>今の語尾の件ですが、提言2の最初の部分については、予測される意味も含まれることから、「考えられます」とさせていただきます。提言3の最後の部分の「考えられます」については、「考えます」に訂正することはいかがでしょう。</p>
会長	<p>よろしいでしょうか。</p>
委員	<p>はい。</p>
課長	<p>もう1点ですが、提言3の中段の部分、「大規模改修を予定しております」ですが、協議会が大規模改修を実施するものではないので、「大規模改修が予定されております」に訂正したいと思います。</p>
会長	<p>いかがでしょうか。</p>
委員	<p>異議なし。</p>
会長	<p>他にご意見などはありますか。</p> <p>私から一点、意見があります。提言2の3つ目の段落ですが、「また、小学校教職員と中学校教職員が同一校内で指導することができ、発展的な学習を望む児童生徒に対し」とありますが、その中の「発展的な学習」は当然重要であり、資料の訂正一覧のとおり前回協議会での委員のご意見を踏まえた訂正です。ここで気になるのは、以前より言われていることですが、更に進めるといふ「発展的な学習」と、不十分な部分を補うという「補充的な学習」はセットになっていますので、ひとつ前の段落に「学習のつま</p>

副会長	<p>ずき」とありますが、この段落で、「発展的な学習」のみを記載すると、エリート養成的な意味が残ってしまう気がします。よって、「発展的な学習や補充的な学習を」と記載した方が良いと思いますがいかがでしょうか。</p>
副会長	<p>その場合に、「発展的な学習を望む」は良いですが、「補充的な学習を望む」はなじまない感じがします。第2段落目は、補充的な事を言っており、学校の判断や保護者の要望で行っているもので、第3段落目は発展的な内容であり、児童生徒自身が発展的な事を望んでいることに対し適正に対応できますよ、という事を記載していると思います。</p>
会長	<p>補充的な場合でも、望むことに対して対応することは考えられます。発展的な事と補充的な事を共に「望む」で繋いでもおかしくないと思います。</p>
副会長	<p>その場合ですが、「発展的・補充的な学習」とすると、第2段落との関係が難しいと思います。「また」の後に「補充的な学習」を記載すると、第2段落は何を記載しているのか、となってしまいます。第2段落に「補充的な」という言葉を入れておけば良いのかもしれませんが。第2段落は補充的な学習の事を、第3段落は発展的な学習の事を記載していることにすれば良いと思います。</p>
委員	<p>第3段落目の「適切な指導助言も可能となります」と記載しているので、「発展的な学習を望む児童生徒に対し」という部分は省いてしまっても良いのではないのでしょうか。全体的に学力を伸ばすことが基本であって、発展的な学習を望む児童生徒たちだけに対してのみ指導するものではないと思います。</p>
会長	<p>10年以上前に、補充的な事だけでなく発展的な事も入れて学校で工夫して指導する、という内容が（国から）打ち出されました。また、小中学校の教員が同一校内で指導できることは、いろいろな形の学習形態が考えられます。第3段落目に「発展的な学習」だけを記載していると文章のバランス的にも良くないと思います。第2段落目にも補充的な学習についての記載はありますが、第3段落目にも入れておいた方が良いのかなと思いました。</p>
委員	<p>第2段落目と第3段落目を別々ではなく、まとめた形にしても良いのではないのでしょうか。</p>
会長	<p>二つの段落を一つにまとめてしまうのはいかがでしょうかというご意見ですが、皆さまいかがでしょうか。</p>
副会長	<p>それでは、今までのご意見を踏まえて、事務局に文章をまとめてもらうことでよろしいでしょうか。</p>
副会長	<p>事務局ではなくて、会長に一任します。</p>
会長	<p>それでは、私と事務局でまとめさせていただきます。</p>
会長	<p>他にご意見はありますか。</p>
委員	<p>2点あります。1点目ですが、提言1では「義務教育学校を導入する」となっています。小学校3校が一つになって大きな集団になり適正な規模で学習ができるという事は記載されていますが、なぜ中学校も一緒にするのかという部分と、9年間を貫く学習や目標を作って義務教育学校を設立</p>

副会長 会長 委員	<p>するという部分の内容が弱く感じます。今までの資料には、例えば、5、6年生で教科担任制の授業が導入できる、中1ギャップの解消ができるなどがありましたので、そのような内容の記載が必要であると思います。小中一貫教育との違いなども入れた方が良いと思います。2点目ですが、提言2の中で、「前学年」とありますが、「前」とは限らないので、「過学年までの」とした方が良いと思います。</p> <p>「前学年までの」で問題ないと思います。</p> <p>それでは、文章のバランスを考え検討してみたいと思います。</p> <p>提言書（案）ですが、全体的によくできていると思います。提言2ですが、「小学校教職員と中学校教職員」という部分は現在のシステムでの表し方、また、「1～9年生」は義務教育学校での表し方なので「9学年」などと変えた方が良いかもしれません。</p>
会長 副会長 委員	<p>ありがとうございます。他にご意見等がありますか。</p> <p>委員からご指摘のあった提言1の部分については、いかがいたしますか。</p> <p>私も提言1については、なぜ中学校と一緒にならなくてはならないのかという理由が足りないと思いました。実際に学校現場では、小学校6年間の中で、5～6年生の発達がスピードアップしています。小学校での指導方法が難しくなっています。義務教育学校で4・3・2制とした場合、子ども達の発達段階で適した形になると思います。また、教科担任制などによる中1ギャップを超えられるかという思いがありますので、義務教育学校の良さが感じられます。</p>
会長 委員 会長 課長	<p>キーワードをいただきながら、文章はあとで考えさせていただきます。</p> <p>他にご意見はありますか。</p> <p>4・3・2制と決まったわけではないですね。提言にはないですよ。そこまでは、提言に入れていません。</p> <p>「9年間を通じた教育活動の充実」、「発達の早期化への対応が可能となる」と「中1ギャップへの対応」という文言を取り入れ、会長と相談の上、提言書を確定してよろしいでしょうか。作成したものについては、後日、送付させていただきます。もう1点ですが、各提言には「理由」という語句を入れていたしましたが、その文章も含めてセットで提言として捉えれば、「理由」という語句は、なくても良いのかと思いますがいかがですか。</p>
委員 会長 課長 会長 委員	<p>良いと思います。</p> <p>その部分は、市における形式に従って変えてもらっていいと思います。</p> <p>提言書に資料1から8まで付けてあります。</p> <p>第一次提言書（案）について、他にご意見はありますか。</p> <p>確認しますが、教室が不足するというので、4学年までは新築する校舎に入るという説明ですが、新校舎の規模はどのくらいなのか概要でいいので教えていただきたいです。</p>
課長 会長	<p>資料8、今後の指導生徒の推移の資料をご覧ください。これを見ますと各学年3クラスとなります。この規模に合った校舎になると思われます。</p> <p>よろしいでしょうか。</p>

委員 課長	資料にある来年度の教職員数は確定の数字ですか。 この数字は、あくまでも基準に照らし合わせた数字であって、加配教員の配置により変わることもあります。
委員	中学校は今の校舎を改修するということですね。建て替えではないですね。足りない部分は、新たに建てるということですね。施設や設備の格差は出ないのですか。
委員 会長 課長	中学校と小学校の造りや大きさは違うのですか。 大きさは同じです。補助金が係る大きさは同じであると思います。 新築する小学校校舎は、補助金をもらい建築する予定ですので、特別教室を含めた校舎建設を予定しています。中学校は教科担任制ですので、様々な授業で特別教室を使います。平成29年度、30年度で大規模改修を実施していることから、引き続き中学校校舎として使用していく予定です。
会長	職員室の位置や教室の並びなど、学校経営上や校長、教職員の考え方や指導等の効果を考え、同学年は同じ階にするなどしてより良い配置を行っています。
副会長	これから発足する設立準備委員会で、詳細は決めて行くと思いますが、教室等の配置もこれから協議されることになると思います。
会長 委員	教室の配置については、最終的には学校に委ねると思います。 校舎ができた後の運営については、校長の配慮になると思いますが、どういうものを作るかというのは、市長が議会に提案して議決されて予算がついて決定となります。よって、協議会より提言を提出して、市長がそれに向けてやるとなれば、議会に案が出されることとなります。費用対効果や財政状況を考えて、現在の中学校校舎に小学生の一部の学年が入ることも考えられます。
会長	第一次提言書の協議につきましては、終了します。 続きまして、義務教育学校設立準備委員会について、事務局の説明をお願いします。
事務局 会長 委員	資料を基に説明。 ただ今の説明について、ご意見等がありますか。 各部会の委員は、年度によって異動などにより構成員が変わると思われ ますが、いかがですか。
会長	学校組織を代表してきていただくので、ご意見が大きく変わることはないと思います。
委員	8つの組織の中でそれぞれ決めたことを実務作業部会に挙げるということですか。
会長	小部会が実務作業部会なので、決定した内容は設立準備委員会に挙げられます。
委員	作業部会委員の会議出席に対する費用弁償はどうなっていますか。協議会委員は報償費が出ています。作業部会委員の会議出席回数は協議会委員以上に多くなると思われませんが、予算措置されていますか。
次長	今後、総合教育会議が開催され、今回の提言を受けて方針が決定するこ

	<p>とになります、まだ不透明ですので今のところ予算措置はされていません。部会につきましても要綱を定めてから発足となりますので、予算が必要となれば補正予算で対応させていただきます。</p>
<p>会長 委員</p>	<p>よろしいでしょうか。</p>
	<p>部会によっては教職員で組織され、費用支払いは生じないと思いますが、P T Aの方に対してはその配慮は必要であると思います。</p>
<p>会長</p>	<p>他にご意見等がありますか。</p>
<p>委員</p>	<p>特別支援教育の部会は設置されないのでしょうか。</p>
<p>課長</p>	<p>資料はたたき台ですので、他に必要と思われるものは提案してください。</p>
<p>会長</p>	<p>特別支援教育小部会の設置要望ですね。ご意見としてお預かりします。</p>
<p>副会長</p>	<p>組織の名称ですが、実務作業部会と検討小部会ですが、誤解が生じますので、統一するか作業部会という名称を省いてもいいかと思います。もう一つですが、設立準備委員会はとても重要な組織ですが、リーダーは誰になるのでしょうか。教育長がなっても良いぐらいの重要なポストと思いますがいかがですか。今後、ご検討ください。</p>
<p>会長</p>	<p>ご要望としてお預かりします。</p>
<p>次長</p>	<p>他では、まとめ役である校長先生が作業部会長になっていただいているようです。この点につきましては、実際に活動するまでに検討させていただきます。</p>
<p>会長</p>	<p>素案ということですので、ご意見をいただきたいと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>小部会にはP T A副会長が入り、推進協議会にはP T A会長が入っています。よって準備委員会には、その方たち以外の方が入るのですか。</p>
<p>会長</p>	<p>小部会の代表の方が、設立準備委員会に入るのだと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>今後、検討するという事なので、P T Aとして小部会や準備委員会への関わり方についての要望を出していったらいいと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>想定として、小部会の代表の方が設立準備委員会のメンバーになると思います。</p>
<p>委員</p>	<p>P T A会長、副会長が1年で変わってしまい、その都度、白紙の状態から参加することになり、大丈夫なのかなと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>私も今年度を以てP T A会長は終わりになります。推進協議会委員も終わりになってしまいう予定です。これだけ重要な会議に今年度参加させていただき、とても勉強になりました。P T Aから退くからといって1年で次のP T A会長に丸投げしてしまうようなことはできない気持ちではいます。最初の段階の部分の協議に参加させていただきましたが、これで終わりというのが申し訳なく感じます。</p>
<p>副会長</p>	<p>P T A組織で小中一貫教育関係の担当はこの方に、というように決めていただければ、引き続き委員として出ていただくこともあるのかなと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>例えば、学校経営小部会の委員となった教頭先生が異動で変わってしまい、新たな委員の方が、内容が分からないまま会議に出るのはよいのでしょうか。委員が頻繁に変わってしまうのはいかがなものかと思います。</p>

会長	<p>小部会の会議は、一度の会議ですべてを決めてしまうものではありません。何回か会議をしながら決めて、学んでいくと思います。学校現場の状況を踏まえながら決めて行くものです。教員の委員が1年で異動したとしても引き継ぎしていただくことになるので心配ないです。PTAの委員の皆さまは、自らのお仕事がある中、務めていただくので配慮が必要になります。</p>
委員	<p>不安な点を言いたいと思います。今後も委員になれば、会議に参加して意見など言って一生懸命やっていきたいと思っていますが、親の立場として考えると、自分の子の面倒を見るのが一番なので、配慮していただきながら会議を進めていただきたいです。</p>
会長 委員 課長	<p>ご要望として、お聞きかせいただきます。 部会の委員選出について確認させていただきたいです。 当協議会では、現在、PTA会長さんに委員になっていただいています が、部会の委員選出は、PTAでご検討いただいて、参加いただける方を選出 いただきたいと思います。また、教員につきましても、教員の異動は避けられ ませんので、内容等をきちんと引き継いでいただければ問題ないです。新 たな委員が、内容を引き継いだうえで会議に参加していただければ良いと思 います。</p>
委員 課長 委員	<p>教員の異動では、当協議会の委員であるという状況の配慮はないですか。その状況での配慮はありません。 中学校の異動については、教科担任制を踏まえて考えられていると思 います。PTAにおいても、委員選出については、PTA会長さんばかりで なく、南河内地区の教育をどうしていくかに観点を置いて、PTAで検討 していただき代表者を選出していただければと思います。</p>
委員	<p>PTA会長を決めて行くのも大変なことです。また、PTA会長になると他の委員に選出されることが多くなります。この協議会も話が進んでいくと、改めて重要性を感じます。今後、PTAの中で、きちんと引き継いでいくのは大変だと思います。</p>
委員	<p>(どの地区においても) 地域で子どもを育てるという大義名分を掲げています。やれないことをやれというのではなく、できる部分やっていく、みんながそういう気持ちになれば良いと思います。引き継いだ時には、前任者は後任者のフォローも必要です。それが地域力です。PTA選出の方が1年ずつ交替したとして、5年任期で、今後4名の方が関わることとなります。考え方によっては良いことかもしれません。協議内容が、広まるかもしれません。</p>
会長	<p>今のご意見は学校でも言いえることです。どういう義務教育学校をつくるのかという部分で、自分の学校を見直す、振り返るなど、部会をとおして教員の成長も期待できます。時間を掛けて協議することが、組織の成長にもつながると思います。</p>
委員	<p>説明会の参加者は少なかったですが、PTAでは義務教育学校創設関係の情報は広まっているようです。皆さま関心を持っています。</p>
委員	<p>義務教育に関わっていない方たちも関心を持っています。今後もPTA</p>

委員	<p>の方たちが集まる機会に周知を行い、協議会へ皆さんのご意見が吸い上げられれば良いと思います。</p> <p>P T Aの方が集まる機会に、協議会で決まった内容について、次年度も説明していただくと良いかと思ひます。</p>
会長	<p>ご意見ありがとうございます。</p>
委員	<p>P T A活動検討部会については、P T Aの方だけで集まって検討していただき、ということですか。</p>
会長	<p>会議の開き方等については、詳細はまだ決まっています。今後、P T Aのご意見を聞きながら決めていきます。今のところは、組織の素案を提示させていただいたところでは。</p>
委員	<p>部活動の数や校庭のデザイン等も部会で決めて行くのですか。</p>
会長	<p>小部会等の組織が決定したら、検討内容を決めていきます。</p>
委員	<p>P T Aの方たちは、P T Aの組織の検討だけでなく、教育課程や特別活動等の検討にも関心があるようですので、ご意見やご要望を出してもらってもいいと思ひます。</p>
課長	<p>準備委員会等の組織については、これからも検討が必要です。部会によって協議する回数も異なります。今後の協議会で案を示したいと思ひます。</p>
次長	<p>本日は、準備委員会や部会など組織体系について検討をいただいている段階なので、委員選出や会議の開催方法等は今後、要綱等を制定して詰めていきたいと思ひます。</p>
会長	<p>準備組織体制は、素案のとおりでよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>異議なし。</p>
会長	<p>次に、議事の（3）その他についてお願いします。</p>
事務局	<p>前回までの議事録の要約版について、また、地域保護者説明会の質疑応答につきまして、何かお気づきの点がありましたらお伝えください。</p>
会長	<p>本日はこれで終了します。お疲れ様でした。</p>